

令和5年度（2023）旭地区わくわく事業活動団体・事業

団体名	代表者	事業名	事業の概要	新規/継続
あさひガキ大将養成委員会	安藤 征夫	森は私たちが育て いつかは田舎へ事業	ツリーハウスや遊具づくり、ファイヤーピットやコンポストトイレづくり、登山、田植え、森を学ぶなどの活動を通して田舎の自然を直接体験し、田舎回帰の想いを育み、将来の中山間地域への移住や交流人口の増加を図る。	継続
旭もくもく会	伊藤 浩二	旭の木を使おまい事業	地域産材を活用したベンチを作成し、各自治区で活用してもらうことで地域住民に木への愛着を持ってもらう。観光スポット用の大型写真フレームを作成し、イベントの来場者に写真を撮ってもらうことで旭の自然豊かな風景と木材の良さをSNS等で多くの人に知ってもらう。	継続
旭GS(減災)ボランティア	鈴木 誠	地域減災啓発事業	旭高原元気村テントサイトでのテント張り・ロープワーク・炊き出しの実践研修や小渡小学校防災訓練への協力を通じて地域住民に防災・減災意識を啓発し、避難生活に役立つ知識と実践する力を身につける。	継続
あさひ根っ子の会	林 富造	林育推進事業	園児や小中学生を対象に森の健康診断や地域校外学習など、森の持つ豊かさに触れ、味わう機会を創出するとともに、地域住民に森林再生と森林資源活用の必要性を啓発する活動(標語・ポスター)を行う。	継続
あさひ防災アクションプロジェクト	安藤 国博	防災アクションプロジェクト事業	防災ワークショップを実施し、地域の避難行動の検討を行う。また、旭地区内に設置した雨量計からデータを収集し、自分の地域の正確な降雨量や地域に特化した防災情報をアプリ(インターネットサイト)を通じて発信することで、地域住民に避難行動に移る意識の啓発を行う。	新規
太田に陽だまりプロジェクト	岡本 昌己	太田町民の憩いの場づくり	太田区民館前の山の雑木・竹林の伐採及び人工林の間伐を実施し、自然散策道を造成することにより、景観を向上させるとともに、町民の憩いの場づくり及び街の人たちとの交流の場として活用する。	新規
しきしま重点プロジェクト推進チーム	鈴木 辰吉	しきしま重点プロジェクト推進事業	「しきしま♡ときめきプラン2020」に定めた3つの重点プロジェクトを前進させ、地域自治先進モデルを構築するため、重点プロジェクトの1つである「支え合い社会創造」の拠点となる「しきしまの家」の整備を実施し、支え合いシステムを施行する。	継続

団体名	代表者	事業名	事業の概要	新規/継続
惣田花樹の会	三宅 貞夫	地域性を活かした景観向上事業	惣田町内の道路沿いに花木を植樹し雑草雑木の処理を行い、地域の景観向上と活性化に取り組むことで、美しさと魅力あふれるまちづくりを継続していく。	継続
みんなのしきしまプレーパーク	柳澤 二郎	地域の施設と特色を活かした、魅力ある子育て環境整備事業	敷島会館敷地内でプレーパークと親子向けのマナビパークを開催し、子どもたちの活動の場と、世代を超えた住民の交流の場を創出する。地域住民や他の活動団体の協力を得ながら親子で楽しめるイベントを企画・実施する。	継続
広畑さとやまプロジェクト	三嶋 秀樹	広畑さとやまプロジェクト	小渡町広畑地内の山の間伐や伐採を実施し、景観や日当たりをよくするとともに、伐採した付近を公園として整備し、より過ごしやすいまちを目指す。	継続
旭中サンライズプロジェクト	後藤 光弘	旭中サンライズプロジェクト事業	「ひろがるあさひ 木の活用形」をテーマに、市内イベントや旭マルシェ等に出展し、間伐材体験コーナーの運営や旭地区紹介パネル展示、旭地区PRカードの配布を行い、旭地区の魅力や間伐材の現状を広くPRする。また、SNSで活動状況や出展イベントの情報発信を行う。	継続
歴史と自然豊かな押井づくりの会	鈴木 辰吉	持続可能な農村モデルづくり事業	押井町内の貴重な歴史資源と周辺の豊かな自然環境を保全し、関係人口となる人々の助けをかし、ともに作る持続可能な農村モデルを探求する。押井町の重要文化財「普賢院」を交流拠点として整備(ビオトープづくり)し、保全・継承する。	継続
旭で和紙づくり	佐藤 友泰	旭の和紙復活事業	愛知県で初めて紙漉きがされたと言われる旭地区で、和紙作りの復活と次世代へ継承するために、和紙講座や有識者の講演会の開催や、あさひまつりへの作品の出展を行う。また古民家を改装して、今後活動を行うための拠点の整備を行う。	新規